



くらし健康コースの紹介

高等部くらし健康コースは、生活の質の向上や地域とのかかわりを広げ、福祉就労等、社会に参加できる力を身につけるコースです。

今年度は、1年生3名、2年生2名、3年生1名の計6名の生徒が在籍しています。4月は少し緊張した面持ちだった1年生も、今では高等部生活に慣れいろいろな表情を見せています。2、3年生は先輩らしい態度がいろいろな場面で見られ張り切っている様子が伝わってきます。

新型コロナウイルス感染防止のため、昨年度に引き続き制限のある学校生活が続いていますが、生徒が「学校に来て楽しい」「みんなに会えて嬉しい」日々であるように私達教職員も授業の工夫をしながら当たり前の日常を待ちたいと思います。



いろいろな種類の皿（窯業製品）を作る『作業学習』では、1年生が道具の扱い方を2、3年生から学んでいます。

『特別活動』では、1学期はいろいろな部活動のお試し入部をしています。「スポーツ部」ではポッチャに取り組みました。準備体操をしてから自力でボール投げに挑戦したり特製マシーンを使って投げたり、それぞれに合った方法で取り組みました。



『生活単元学習～音楽の広場～』では、一人一人がオリンピックの聖火ランナーになり、日本各地を映像で巡りながら、その地方に伝わる民謡等を体験しています。回を重ねるにつれ、トーチをしっかりとって聖火を次のランナーに受け渡すことが上手になってきました。